

宇宙開発の現状報告

(平成 19 年 6 月 20 日(水) ~ 平成 19 年 6 月 26 日(火))

平成 19 年 6 月 27 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発に関する海外の動向

6 月 19 日(火)

- 中国とアルジェリア、宇宙協力で協定締結 【中・アルジェリア】
6 月 14 日(木)、中国国家航天局(CNSA)とアルジェリア高等教育・科学研究省は北京において、CNSA とアルジェリア宇宙機関(ASAL)による宇宙技術分野での協力協定を締結した。同協定締結により、両機関は今後、地球観測、通信・航行測位、衛星打上げサービスなどの分野で協力していく予定。

6 月 21 日(木)

- 韓国国家宇宙委員会、宇宙開発振興基本計画を決定 【韓】
6 月 20 日、韓国は、第 2 回国家宇宙委員会を開催し、衛星データ利用計画、宇宙開発振興基本計画について審議・決定した。同計画は韓国の宇宙開発振興法に基き制定するもの。本計画に対する投資規模は今後 10 年間で総額 3 兆 6000 億ウォン(約 39 億ドル)が見込まれ、約 3,600 人の人材の確保が必要とされている。同基本計画は、さらに年度別実施計画に基づき具体化・推進されていく予定。

< 宇宙開発振興基本計画 >

1. 将来の衛星開発については、公共の需要などを考慮しながら進めていく。また、将来、韓国独自の技術によるロケット開発を目標に進めていく。
2. 衛星・ロケット技術を確保した後、惑星探査に関する基礎研究・先行研究を推進する。
3. 基礎技術研究を通して技術力を向上させ、宇宙開発専門家育成など宇宙開発の基礎基盤を強化する。
4. 効率的な事業推進のため、宇宙開発プログラムの管理体制を強化する。

< 衛星画像データ利用計画 >

多目的衛星「コンプサット 2(KOMPSAT-2; Arirang-2)」の衛星データ販売が、今年 7 月から開始される予定。これまでの国家安全保障及び公共目的の利用から、民間による利用拡大を目指す。

6 月 25 日(月)

- スペースシャトル「アトランティス号」帰還 【米】
6 月 23 日(土)午前 4 時 49 分(日本時間)、スペースシャトル「アトランティス号」(STS-117/ISS 組立ミッション:13A)は、約 14 日間にわたるミッションを終えて帰還した。フロリダ州ケネディ宇宙センターの悪天候により、代替着陸地であるエドワーズ空軍基地への着陸となった。